

8-3 企画部会

1. 主な活動の記録

(1) 企画部会の開催

部会開催回数：9回（6、8、3月を除く毎月）

(2) 企画部会の組織

企画部会は企画委員会、国際委員会、地域コンサルタント委員会、業務システム委員会の4委員会構成される。

(3) 委員会の活動

a) 企画委員会

企画委員会では各専門委員会・WGの提案について審議・検討し、企画部会に上申した。

- ・登録・法制度専門委員会：自治体登録制度活用状況報告／法制化検討経緯報告
- ・契約のあり方専門委員会：講演会企画提案／技術者の顕彰に関する要望の提案／損害賠償責任のあり方に関する検討状況報告／民法改正に伴う標準約款改定への対応状況報告・修正意見提案
- ・美しい国づくり専門委員会：JCCA・JIA 合同シンポジウム企画・実施結果報告
- ・建設コンサルタントの新たな役割検討WG：世界及び日本の未来予想に基づく社会資本整備のあり方の検討状況報告
- ・報酬のあり方検討WG：現状の報酬制度の課題と今後の報酬形態のあり方の検討状況報告
- ・持続可能な社会構築検討WG：SDGs17ゴールを視野に入れた各委員会活動、SDGsに関する広報活動の提案
- ・損害賠償責任検討WG（令和元年12月設置）：損害賠償責任の検討方針報告
- ・資格制度等検討WG（令和元年12月設置）：業務独占資格創設の検討方針報告

b) 国際委員会

会員企業の国際市場対応能力向上の支援を目的として、関連情報の収集、広報及び協会機関誌への継続掲載を行った。また、

協会会員企業において海外業務を希望する職員層を対象に外務省及びJICAから講師を招聘し、海外業務理解促進のためのセミナー及び昨年度に引き続き海外業務未実施企業の海外進出を促進するためのワークショップも企画・実施した。

c) 地域コンサルタント委員会

支部及び本部より選出した代表委員からなる3つのWG（地域コンサルタントの経営分析WG、入札・契約制度検討WG、地域・広域連携検討WG）を組織し、地域コンサルタントの役割、経営環境、新たな入札契約制度等を検討した。特に今年度は、地域コンサルタントに配慮した入札契約制度（国土交通省）の動向調査などに注力した。

d) 業務システム委員会

コンサルタント業務の形成・選定・契約・実施の各段階における諸課題の整理、解決策の提案、実行に関することを目的に技術競争の実態調査、入札・契約に関わる各種制度の実態把握と検討を選定・契約専門委員会と業形成・実施専門委員会で行った。今年度は、プロポーザルの拡大や業務量の平準化を主体に検討を行った。

2. 他委員会との連携状況、関連作業

(1) 他委員会との連携

各委員長は常任委員会へ出席し、適宜、企画部会から提案を行った。また、企画委員長および業務システム委員長は未来塾メンバーとして国交省技術調査課との会議へ出席するとともに、協議テーマの検討方針を議論した。

(2) 関連作業

関連委員会で作成した令和元年度の「要望と提案」、「白書」及び「中期行動計画」に関する作成資料、執筆原稿の総括を行った。

3. 次年度の活動について

原則として今年度の活動を継続実施する。

（企画部会部会長 中村 哲己）